



2022年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルランド
代表者名 代表取締役社長 吉田 謙次
(コード：4661、東証第一部)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年1月28日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年10月28日の2022年3月期第2四半期決算発表時に公表した通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期通期連結業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （2021年10月28日発表）	239,020	△24,260	△22,850	△17,550	△53円59銭
今回修正予想（B）	261,939	△7,623	△6,232	△5,874	△17円94銭
増減額（B－A）	22,919	16,636	16,617	11,675	△35円65銭
増減率（%）	9.6	—	—	—	—
<ご参考>前期実績 （2021年3月期）	170,581	△45,989	△49,205	△54,190	△165円51銭

2. 修正の理由

前回発表時は、11月末までは入園者数を制限し、12月以降段階的に入園者数の上限を引き上げる想定のもとに業績予想を策定しておりましたが、10月25日から入園者数の上限を段階的に引き上げパークを運営してきたため、第3四半期連結会計期間（2021年10月～12月）の入園者数は予想を上回りました。

また、ゲスト1人当たり売上高につきましても、商品販売収入を中心に好調に推移し、第3四半期連結会計期間のテーマパーク事業の売上高及び各利益は前回発表予想を上回りました。

一方、第4四半期連結会計期間（2022年1月～3月）の入園者数については、千葉県全域に「まん延防止等重点措置」が適用され、1月21日から2月13日まで入園者数制限を設けることに加え、それ以降の入園者数制限の延長可能性や新型コロナウイルス感染拡大の影響による需要低下を見込んでおります。

この結果、第4四半期連結会計期間の売上高及び各利益は前回発表予想を下回る見込みですが、第3四半期連結会計期間の売上高及び各利益が前回業績予想を大幅に上回り、通期の連結売上高は前回発表予想から増収、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想から損失が改善する見通しとなったため、通期の連結業績予想を上方修正いたします。

（注）当該予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上